

図書室だより No.1

R3. 5. 26 七高図書室発行

今年度の図書委員メンバー集合！



● 図書委員長になりました、下川 光佑（35H）です！

コロナによる自粛によって多くの人が外出している時間が減ったと思います。皆さんは何をして時を過ごしているのでしょうか。勉強？それも良いでしょう。ゲーム？一時の休息には良いかもしれませんが。ですがそこであえて第3の選択「読書」はどうでしょうか。「面倒だ」と言って一蹴せずに、ぜひとも心安らぐような一時を本を読むという行為を通して感じてほしいと思います。さあ、あなたも本の世界を体験してみませんか？

● 図書副委員長になりました、折橋 佐和（22H）です！

みなさんは最近本を読んでいますか。もし読む本がないと思っているのなら、図書室に足を運んでみてはどうでしょう。図書室に入ってすぐのテーブルに置かれている本。その内容は、私たちが触れてこなかった知識が書かれてあるので読んでみるといいと思います。七尾高校の図書室には3万6千冊もの本があります。その中から自分のお気に入りや新しい世界を見つけに行きませんか。是非図書室に来て下さい。

● 図書副委員長になりました、松本 紗綾（15H）です！

私は、ドラマなどに出てくる本棚に囲まれた部屋に憧れるくらい本が好きです。本を読むことで、自分の視野が広がり、毎日の生活もとても面白いものになると思います。本の中にはまだまだ出合ったことのない驚きや発見が待っています。図書室に立ち寄れば、きっと驚きや発見の詰まったお気に入りの本と出会うことができます！みなさんぜひ図書室に足を運んでみて下さい。

図書室オリエンテーション開催！（1年生全員）



高校での学習で大切なことのひとつは、考える力を身につけることです。七尾高校図書室では「石川創生コーナー」「知のよりみちコーナー」「科学道100コーナー」など批判的思考力、論理的思考力を高める本、話題になっている本屋大賞の本、歴史マンガ、料理の本など約3万6千冊の多彩な蔵書が揃っています。

時代が変わった。

今までなかったことも、つぎつぎと起こっている。

でも新しいものだけが、新しいとは限らない。

どんなものにも発見がある。特にそれが本ならね。

（株式会社ナツイチより）

～本の空間 展示予定～ 寸心月間：哲学者・西田幾多郎 命日1945年6月7日



- R2年 西田幾多郎展示風景 -

★代表作は「善の研究」

日本最初の哲学者といわれる「善の研究」は1911年、幾多郎が41歳の時に出版された。「善とは自己の発展完成、ひと言で言えば人格の実現である。」私たちの内側から沸きおこる切実な願いや理想を実現することである。

★西田幾多郎と七尾高校との関係は？

明治26年(1893年)金沢市長町に石川県尋常中学校が創設された。しかし、校舎が狭く県下全域から集まる中学志願者を十分に収容できなかったため、県では七尾に尋常中学校を設置することによって能登地方の志願者を収容しようとした。この学校が後に七尾中学へと発展し、今の七尾高校へと繋がっている。明治28年4月七尾高等小学校を仮校舎として開校された七尾分校の教員として東京帝国大学選科を卒業した西田幾多郎ら5名が着任。

【参考文献：七尾高校百年史・母校七十年・寸心の思想】

新着図書一部紹介 *みなさんのリクエスト本や先生の推薦図書が185冊入ってきます。(6月下旬貸出予定)



『眠れなくなるほど面白い物理の話』長澤光晴
トイレ、冷蔵庫から人口衛星、GPSまで身の周りにある物理や現象のしくみが面白いほどわかる。



『オルタネート』加藤シゲアキ
高校生限定のマッチングアプリ「オルタネート」が必須となった現代。東京のとある高校を舞台に、若者たちの運動が加速していく。



『BRAIN アンダース・ハンセン』
最高峰の医学研究機関しか知りえない科学的エビデンスに基づきIQ、集中力記憶力、長寿など全てのパフォーマンスを強化する。



『オーバーロード』丸山くがね
一大ブームを起こしたゲームは、サービス終了を迎えるはずだった。しかし終了時間過ぎてもロックアウトしない。(シリーズ 継続⑦～⑬)



『白鳥とコウモリ』東野圭吾
遺体で発見された善良な弁護士。一人の男が殺害を自供し事件は解決にむかうはずだった。カテゴリ直木賞受賞。



『ドラゴン桜2』三田紀房
七高で人気のあるマンガシリーズ。東大合格請負マンガで、『ドラゴン桜1』シリーズとあわせると現在30冊が揃っている。(シリーズ 継続⑩～⑯)



『推し燃ゆ』宇佐見いん
推しが炎上した。ままならない人生を引きずり、祈るように推しを推す。そんなある日、推しがファンを殴った。芥川賞受賞作。



『義男の空』エアータイズ
七高で貸出回数ランキング1位のマンガシリーズ。小児脳神経外科医高橋義男が北海道の病院で繰り広げる実話の物語。(シリーズ 継続⑨～⑬)



『驚異と怪異』国立民族学博物館編
古今東西、この世のキワにいるかもしれない不思議な生き物を一挙集成。国立民族学博物館特別展示公式図録。

～夜鳥よけの伝説がある「ヨゲンノトリ」～



【ヨゲンノトリ】なんと石川県の話だった！
『如図なる鳥、去年十二月、加賀国白山ニあらわれ出て申て云う』
提供：山梨県立博物館

☆七尾高校読書週間

7/12(月) ~ 7/16(金)